

「教育県大分」 創造に向けた地域別意見交換会 in 玖珠 開催概要

[開催日：令和3年7月14日（水）]

【学校訪問】 玖珠町立くす星翔中学校

【訪問者】 大分県教育委員会（岡本教育長、教育委員、教育次長 他）
玖珠町教育委員会（梶原教育長 他）

玖珠町立くす星翔中学校は、平成31年4月に7つの中学校を統合し、町内唯一の中学校として開校しました。

令和3年度は、県下唯一の「GIGAスクール推進事業に係る授業のイノベーションを促すフロンティア校」に指定されています。

当日は、ICTを活用し、生徒が主体的に学びに向かえるよう様々な工夫を取り入れた授業が行われていました。

意見交換では、生徒がICTを活用し、主体的に学習に取り組む姿が紹介されました。また、オンライン授業の試行などの学校の取組について意見を交換しました。



ICTを活用した英語の授業
(意見交換にタブレットを使用)

【意見交換会テーマ】 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

・学びが個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育 ICT 環境の実現

【出席者】 学校訪問及び玖珠町立小・中学校長（小学校2校、中学校1校）

▶地域等と協働して主体的に実社会に関わる課題を解決しようとする探究的な学びや体験活動などを通じ、キャリア教育をベースとしながら持続可能な社会の作り手として必要な資質・能力を児童・生徒に育てていく。

→玖珠町の未来を作る人材育成有識者会議(R2.10)

テーマ「玖珠町の地域や自然・人材を活用し、体験的学習とICTとの融合」
～ICTを活用しつつ、リアル体験学習の「ハイブリッド4WD」の教育の実現

▶1人1台端末、その他の環境整備は R2.11 に整備を終え、各就学家庭においても町の負担により通信環境を 100%整備済み。

▶教職員は、子どもと一緒にICTを学び、楽しみながら活用していく。働き方改革にも有効。

【主な意見】

▶これまでのコミュニティ・スクールの推進等から玖珠町の未来をつくる人材育成を町全体で合意形成できており素晴らしい。

▶デジタルでは世界と繋がっており、玖珠町にいても仕事は生み出せる。社会の変化に対応できる人材の育成を進めて、町づくりを推進してもらいたい。

【意見交換を終えて(岡本県教育長から)】

皆さんから貴重なご意見を多数いただいたことで大変有意義な意見交換となったことに感謝申し上げます。

玖珠町をあげて町の将来を担う子どもたちの育成をICTや体験活動などを通して行っていることがよく分かりました。地元から玖珠美山高校に進学し、地域で活躍できる人材の育成をお願いします。



学校の課題解決のために必要な支援を
(岡本県教育長)



玖珠町の将来を担う子どもの育成
について意見交換を
(梶原町教育長)